

昭和大学 1学年 地域医療入門

# 在宅訪問実習への ご協力をお願い



## 地域で育てる医療人

患者さん一人ひとりに適した医療や介護を提案するには、患者さんの生活や思いを知ることが大切です。しかし、今の若い学生は世代の異なる大人とのコミュニケーションの機会が少なく、自分の祖父母でさえどんな生活を送り、何に困っているのかわかりません。ゆえに、学生には地域の方々との交流が良い学びの場となります。

昭和大学は医学部・歯学部・薬学部・保健医療学部(看護学科/理学療法学科/作業療法学科)からなる医系総合大学で、全学部の1年生は、富士吉田市で全寮生活をしています。

そこで、昭和大学では、地域に役立つ医療人を育てるために、富士吉田市の協力のもと、本実習をスタートしました。



昭和大学

医学部 歯学部 薬学部  
保健医療学部(看護学科/理学療法学科/作業療法学科)

# 「在宅訪問実習」どんなことをするの？

## 1 お宅訪問

医学部・歯学部・薬学部・保健医療学部の1年生が5名でチームを組み、皆様のお宅を訪問します。(訪問する学生の名前、写真、プロフィールは事前にお渡しいたします。)



5名の学生たちを、ご自宅に訪問させていただきます。リラックスした雰囲気、学生と一緒に1～2時間ほどおしゃべりをしていただきます。ご自身のお子さんやお孫さんと接する感覚で、お話していただければ結構です。



## 2 学生との交流

ご自宅にて、学生とおしゃべりします。お話する内容はどんなことでも結構です。(自己紹介、富士吉田市のこと、趣味、生活、昔のこと、困っていること、若者へのメッセージなど…) また、学生は訪問するにあたり、ご自宅までの経路を調べ、周辺の町の様子も見分し、お伺いしたいことも考えてきますので可能な範囲でお答え下さい。



## 3 学生の成長

1～2時間の訪問後、学生チームは寮に帰ります。このように、地域の皆様のお宅を訪ね、異なる世代の方々とコミュニケーションをとり、色々なお話を聞かせていただくことで、学生は、将来、医療の現場で患者さんの思いや生活に配慮し、一人ひとりに適した医療の提案ができるようになっていきます。

## お願い

昭和大学では、将来、地域の皆様の健康を支える医療人を、地域の皆様と一緒に育てていきたいと考えています。医療において、大学で学べることは限られています。近隣地域にお住まいの方々には、ぜひ昭和大学の医療人教育にご協力いただければ幸いです。

問い合わせ先



昭和大学

昭和大学富士吉田校舎事務課

TEL:0555-22-4403

〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田4562